



9月の行事から



お宝ビデオをみる会 9月19日(木) 14:00~15:30 参加者1人

映像「15「白い炎」～放火殺人20年の真実～を字幕・手話・音声付きで見ました。放火なのか疑惑が残るまま無実を訴え続けた女性。事故なのかそれとも冤罪なのか。最新技術によって解き明かされた謎に迫るDVDで、社会問題にもなった事件です。このDVDはセンターで借りることができます。ご覧になってください。(鈴木)



聴覚障害者向け音楽教室 9月全9回 参加者のべ37人

音楽教室はロコミでコースが増え、難聴児コース A/B/C、親子コース、サクソコース、オカリナコースで、計21名になりました。子どもたちはリズムを楽器で表現したり、キーボードで音のエネルギーを感じたり、音符カードで学習したりして元気に学んでいます。サクソとオカリナ(→写真)は大人のコースです。文字や手話でコミュニケーションを取りながら進めています。11月のセンターまつりで、初めての発表会をします。ぜひ見に来てください。(鈴木)



字幕ボランティア研修会 9月5日(木)13:00~16:00 参加者5人

今回は先日の1回目の紙芝居シアターの字幕入りDVDを観賞して意見交換をしました。2台のカメラで撮影したものを全体の画面と紙芝居部分の画面を切り替えて編集したのを観ました。最初から完成した時の映像を予想しながら撮影することが大切だと気づきました。制作室ではオープニングとエンディングの作り方を学びました。次回は2回目の紙芝居に字幕を付ける予定です。(石岡)



スマートフォン教室 8月24日(土)11:00~12:00 参加者のべ16人

携帯電話会社で働くろう者が講師になり、併せてスタッフ6人が来て下さり、教室を開催しました。ガラケーの人はスマホを貸し出して頂き、初心者の人にも操作できるようにしました。まずインターネットでの検索、「クーグルアース」で宮島を検索し、いろんな角度から見る事ができて参加者も驚いていました。次に聴覚障害者に便利なライン等のチャット、音声を変換してくれる「UDトーク」アプリや「見える電話」を実演して頂き、自分も使いたいと言われた人がたくさんいました。スタッフの方々にも丁寧にご指導してもらい、自分でできるようになると喜んでいました。(福尾)

